

平成26年度 事業報告書

特定非営利活動法人 長野サマライズ・センター

〒399-0701 長野県塩尻市広丘吉田505番地8

宮野 美晃

0263-52-4148

平成25年10月1日から平成26年9月30日まで

1. 事業の成果

- ① 23年度から引き続いて、一番の活動目標を「初等中等教育で普通学校に通う難聴児の授業支援制度実現」とし、日本財団助成金事業を核として、全国23都道府県での難聴当事者・保護者団体との連携、医療関係組織、大学、学生、企業などと連携を図る事業を実施した。
- ② その成果が確実に現れ、支援が必要な難聴児を取り巻く様々な関係者と関係が可能となった。
全国の市町村教育委員会、学校、ろう学校とも連携を始めることができた。
- ③ 聴覚障害児・者支援製品を持つ、複数の大企業などとも現場のニーズや情報を紹介することで連携することができ、次年度に向けて、より有効な仕組みを社会に提供していきたい。
- ④ 多様な企業や他NPO法人などから講習依頼、相談や訪問を受け、今後も信頼される活動を継続したい。
- ⑤ 会員でもある聴覚障害当事者の活動参加により、若手成人難聴者が同障の子どもたちの支援活動に取り組みをはじめてくださった。冊子「聴覚障害児の支援を考える～若手成人聴覚障害者の体験から学ぶ～」の発行は多くの聴覚障害児保護者がお子さんの支援の相談を学校等に行う際の、貴重な説明資料として公開でき全国で活用された。
- ⑥ 難聴児保護者の希望でロールモデルを知るための「働く難聴女子に会おう」講演会は150名の参加をいただき大好評をいただき、続いて「北信越ろう学生懇談会」のご協力でご企画・運営できた「聴覚障害のある中高生のための進路セミナー」も、聴覚障害児保護者にたいへん好評をいただくことができ、若手当事者の力をお借りしながら、継続開催を検討していきたい。

2. 事業実施に関する事項

○ 特定非営利に係る事業

事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
要約筆記委託事業	H25.10.1~H26.9.30	事務所、 県施設、各市町村施設	20名	全国 3000名	1103
養成講座実施 県内の勉強会を運営	H25.10.1~H26.9.30	事務所(含、沖縄の企業へskypeにて) 長野、塩尻	4名	沖縄企業、長野県民 400名	16
情報収集と提供	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 1000名	1549
全国パソコン 通訳者のネットワーク化	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	4名	全国活動者・支援団体、企業等 200名	2255
教育現場での 授業サポート	H25.10.1~H26.9.30	筑波技術大学・長野高専 県内小中学校	20名	聴覚障害児童・ 学生 350名	1577
テープ起こし データ入力	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	12名	地域住民 市町村等 150名	1894
助成事業	H25.10.1~H26.9.30	全国各地	20名	聴覚障害者・児 全国活動者等 100名	1032
PR活動	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	6名	依頼側、参加者 聴覚障害者、市民 7000名	393
助成事業等	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	4名	依頼者、参加者、 聴覚障害者等 1000名	774
事務作業等 諸経費	H25.10.1~H26.9.30	事務所等	4名	30名	2838